2014年度奨学金応募要項

奨学金の種類と対象・募集数（2014年4月から支給）

一般財団法人　共立国際交流奨学財団　奨学金（毎月10万円 / 2年間支給）募集人数：15名

対象校種別：大学院、大学又は短期大学、専門学校

（株）共立メンテナンス奨学基金　奨学金（毎月 6 万円 / 1年間支給）募集人数：35名

※奨学候補生現地選考　9名（予定）

対象校種別：大学又は短期大学、専門学校、日本語学校

《注意》学校種別で1名のみの申請となります。　奨学金種別は、当財団で決定いたします。

応募資格

(1) 日本以外のアジア国籍を持つ私費留学生（該当国は当財団ホームページご参照）

(2) ①大学院は2014年4月からの在籍期間が同一課程で最低2年以上の者（研究生は対象外）

（例：2014年4月より修士2年生+2015年4月より博士1年生 合計2年というのは不可）

②大学・短期大学、専門学校は、2014年4月からの在籍残期間が最低2年以上の者

（※②に関しては該当者がいない場合は在籍残期間が最低1年以上の者でも可）

③日本語学校は2014年4月からの在籍残期間が最低1年以上の者

(3) 人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者

(4) ①一般財団法人　共立国際交流奨学財団奨学金に採用された場合、当財団主催の研修会（年1回、日本国内2泊3日）に必ず参加できる者

②（株）共立メンテナンス奨学基金奨学金に採用された場合、当財団が指定する期日迄に、年2回現況報告書と作文（1回800字以内）を期日までに必ず提出できる者

(5) 一般財団法人　共立国際交流奨学財団奨学金は併給不可

（株）共立メンテナンス奨学基金奨学金は他奨学金が月額5万円以下なら可

応募手続

以下の（1）～（6）の書類を当財団に提出する

＜所定の書類（本紙に同封のもの）＞

(1) 「2014年度奨学生申請書①～③」（推薦書を含む）

(2) 「2014年度奨学生被推薦者申請一覧表」（各学校に1部・学校担当者が記入）

＜申請者が用意する書類＞

(3) 在学生：在学証明書（原本）又は　入学予定者：入学許可証または合格通知書（コピー可）

(4) 成績証明書（原本　現課程のもの、入手不可能な場合には前課程のもの）

(5) 健康診断書（コピー可　2013年4月以降に診断したもの）

※原則として学校が実施する健康診断の診断書を提出すること

(6) 在留カード又は外国人登録証明書の両面コピー（海外居住者については授与式までに準備すること）

※ 応募書類に不備があった場合は選考対象としない。また、応募書類は返却しない。

応募締切

2014年1月31日（金）　当日消印有効

選考及び選考通知

・推薦された学生を当財団選考委員会において書類選考のうえ決定する

・採用の有無については、3月中旬に学校担当者に書面にて通知する

・本人への通知は学校担当者に一任する

・選考内容・結果についての理由等は、公表しない

問い合わせ・書類送付先（電話での問い合わせ不可）

K.I.F

一般財団法人　共立国際交流奨学財団

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-18-8

URL：www.kif-org.com/

E-mail：kif-info@dormy.co.jp

奨学金担当者

2014 年度 奨学生申請書①～③記入上の注意

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

☆全般的事項について

（1） 原則として日本語（楷書）で記入すること。
（2） アルファベット使用の場合は、活字体で記入すること。
（3） 数字は算用数字を用いること。
（4） 該当する欄はすべて記入すること。
（5） 記入は万年筆またはボールペンで書くこと。
（6） 推薦書（2枚目枠内）以外は、応募者本人が手書きで記入すること。
（7） 名前、フリガナは、全ページ統一して記入すること。
2014 年 4 月以降の在籍（予定）学校が発行する証明書記載通りに記入すること。

☆在籍校について

（1） 2014 年 4 月 1 日時点の在籍（予定）校及び学年数を記入すること。
（2） 「名称」欄は、専門学校生及び短期大学生は学校名と学科を記入する。大学生及び大学院生は大学名を記入し、学部生の場合は学部名・学科名を記入、大学院生の場合は研究科名・専攻を記入する。
日本語学校は、学校名とコース名などの所属先を記入する。
2014 年 4 月以降の在籍（予定）学校が発行する証明書記載通りに記入すること。
（3） 修業年限は最短（標準）の修業年限を記入する。

☆家族状況について

（1） 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
（2） 「勤務先または学校名」欄は、具体的に記入する。できれば役職等も記入すること。
父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。在学中の者は学校名を記入すること。

☆日本滞在歴等について

（1） 本国等からの仕送り及び他の奨学金受給歴は、月額で記入する。
（2） 日本訪問回数については一時帰国、再入国は回数に数えない。
（3） 日本語学習歴は初めて日本語を勉強した時から現在までの年数を記入する。
（4） 日本語能力試験合格者は該当する級（N1～N5）に○をつける。
※旧試験（2009 年以前）合格者は下記に該当
1 級→N1 2 級→N2 3 級→N4 4 級→N5

☆学歴について

（1） 学歴については在籍・卒業した学校名を記入すること。

☆推薦書について

（1） 推薦書は 2014 年 4 月以降在籍（予定）校の校長、学部長、指導教官／職員が記入する。
（2） 日本語で記入の上署名捺印が必要。
外国語の場合は日本語訳に捺印したものを添付する。

☆日本留学の目的・将来希望する進路ついて

（1） それぞれ 200 字以内で、応募者本人が記入すること。

2014年度奨学生申請書 ①

記入日（　　年　　月　　日）

写真 (5×4cm) 上半身近影 ※裏面に学校名・姓名を記入の上貼付のこと	フリガナ			
	姓　名	※在籍学校が発行する証明書記載通りの姓名を記入してください。		
	英文名			
	国　籍			
	生年月日	西暦　　年　　月　　日生　（満　　才）		
	性　別	男　・　女	結　婚	未婚・既婚
	現住所	〒　　－　　TEL　　－　　－		

在 籍 校　※2014年4月1日時点の在籍（予定）校及び学年数

名　称 （学校名 ・所属先）	※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科、コース名などは証明書通りの正式名称を記入してください。 （　　年）		
入　学	年　　月　入学	修業年限	年
所在地	〒　　－　　TEL　　－　　－		

家 族 状 況（自国）※本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現　住　所	勤務先または学校名
	父			
	母			

日 本 滞 在 歴 等

日本滞在歴	年　　ヶ月		
本国等からの仕送り	有　・　無	月額:　　万円	
これまでの他の奨学金の受給歴	有　・　無	月額:　　万円	
日本語学習歴	年　　ヶ月	日本語能力試験	有（N1　N2　N3　N4　N5）・　無
住　居　費	月　　万円	住居区分（寮・下宿アパート・借家・持ち家・その他）	

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

2014年度奨学生申請書 ②

学 歴 (※自国を含む)

学校区分	学校名（所在地）	専攻／学科	修業年限	入学・卒業年月
日本語学校	（ ）		年	入学 年 月 卒業 年 月
専門学校	（ ）		年	入学 年 月 卒業 年 月
大 学	（ ）		年	入学 年 月 卒業 年 月
大学院	（ ）		年	入学 年 月 卒業 年 月
その他（ ）	（ ）		年	入学 年 月 卒業 年 月
賞 罰	（ ）			

推 薦 書

年 月 日

一般財団法人 共立国際交流奨学財団
理事長 菊川 長徳 殿

被推薦学生氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

推薦の理由

指導教官・職員 所 属
職 名
氏 名 ㊞

※推薦書：2014年4月以降在籍（予定）校の校長、学部長、指導教官／職員によるもの
※日本語でご記入の上署名捺印してください。

2014年度奨学生申請書 ③

学校名（2014年4月1日時点の在籍（予定）校）　　姓　名

●日本留学の目的　　※申請する学生本人が日本語で記入すること

●将来希望する進路